



れんごう ふくおか

No. 327

RENGO FUKUOKA

2017年11月13日発行
発行：日本労働組合総連合会福岡県連合会
発行人：西村芳樹 編集人：上野茂伸
〒812-0025 福岡市博多区店屋町6番5号 小松ビル
TEL.092-283-5529 FAX.092-283-5611
連合福岡のホームページ
<http://www.rengo-fukuoka.jp/>
連合福岡のメールアドレス
info@fukuoka.jtuc-rengo.jp

第20回連合福岡定期大会 要旨

去る10月27日、都久志会館ホールにおいて第20回定期大会を開催しました。一週間前に行われた第48回総選挙での結果から、働く者にとって厳しい政治状況が続くことを肝に銘じながら、それでも、まじめに働く人、まじめに働きたいと思う人の先頭に立ち活動を続けることを基本とした、向こう2年間の運動方針を確認するとともに、西村芳樹前事務局長を会長とした、新たな執行部体制を確立しました。

大会での最後の挨拶となった高島喜信会長は、安倍政治に終止符を打つことが出来なかったことを「不本意な結果」と表現しつつも、県内では改選前より2名多い3名の衆議院議員を当選に導くことが出来たことに言及し、選挙戦を戦った組合員の皆さんが次の闘いへ自信を持って欲しいとの思いを強調しました。

議事では3名の代議員の方々から、活動への御礼、進めようとする運動への問題提起も含めたご意見が示され、その後、第16期連合福岡役員体制が確認されました。

これから2018・19年度の先頭に立つ西村会長は、「連合とはちぎり絵と同じ。ちぎり絵は近くから見れば様々な色・形をしているが、少し離れると綺麗な絵になる。それが連合だ」と、かつて聞いたことのある先輩の教えを引き合いに、この絵を穢すことなく、また剥がれ落ちることが無いように運動を進める。そして、「働くことを軸とする安心社会の実現」「子供に安心・安全な社会を引き渡す」ことが出来るように全力を尽くすと挨拶し、最後に団結ガンバローで明日からの運動の決意を固めました。



高島会長あいさつ



決意を述べる西村会長



前高島会長への感謝を示す



ディーセント・ワークを求めようの大会参加者

ついでと 告意～問

いつ頃からだろう。
10月31日を中心に仮装した人たちが天神の街に繰り出し始めたのは…。

今年も天神の専門店では、仮装のためのグッズが置いてある。それを嬉しそうに選んでいる若者を横目に「これを着て、歩くだけで何が楽しいのだろう?」と思う。年を取ったな、と感じながら横目で冷ややかに見ていた。すると「Trick or Treat」という声が聞こえてきた。声の先を探すと、そこは英会話教室。子どもたちがハロウィンのゲームをしながら学んでいる。

そもそもハロウィンは「悪霊を追い払うための儀式」だという。

悪霊に扮した子どもたちが家々を訪問して、玄関で「Trick or Treat」と言ってもらい家人が悪霊たちにおもてなしをすることで立ち去ってもらうのだそう。また、「Trick or Treat」には「ここで我々をもてなさなければ次の一年間お前たちを惑わせて困った状態になってしまうぞ」というニュアンスがあるらしい。

トランプ大統領が11月5日に来日した。安倍首相はゴルフに高級ステーキを準備し、たいそうな「お・も・て・な・し」をしている。安倍首相の接待の様子は、トランプ大統領から「困った状態になってしまうぞ」と言われまいように慎重を期してやっているように見える。トランプ大統領が悪霊という訳ではないだろうが、国民が納得する外交を行って欲しいと望まざりにはいられない。

2018—2019年 運動方針

総論

～次の飛躍へ確かな一歩を～

- 組織基盤の強化に引き続き取り組むとともに、新たな運動の芽を伸ばしながら、「働くことを軸とする安心社会」の実現にむけ、連合の考え方を積極的に発信し行動していく。
- 現代の「分断・孤立」の流れを「包摂・連帯」に変えていくために「底上げ・底支え」「ディーセント・ワーク」「支え合い・助け合い」の運動に取り組む。
- 連合本部運動方針に基づき、各論の具体的な取り組みと運動のパワーアップをはかり、関係団体や志を同じくする団体・個人とも連携をはかりながら運動を推進する。

各論

主な方針（組織・労働条件局関係）

1. 組織拡大に向けた取り組み

連合はこれまでの「1000万連合」の取り組みの総括を踏まえ、各組織が相互に目標を再確認するとともに、2020年の目標実現に向けた戦略と具体的な取り組みについて全体で共有し、取り組むこととしています。連合福岡は、この方針を踏まえ、組織拡大を最優先課題と位置付け、組織拡大・強化に取り組むこととします。

2. 春季生活闘争の取り組み

連合は、春季生活闘争や通年的な労使協議を通じて、全ての働く者の労働条件の「底上げ・底支え」と「格差是正」を図るとともに、「長時間労働の是正」や「労働者の立場に立った働き方」の実現の取り組みを強化することとしています。また、社会に開かれた春季生活闘争実現のため、内外への情報発信を充実させ社会的横断化の促進をするとともに、地域の関係者と連携を醸成する取り組みを継続することとしています。連合福岡としては、当面、2018春季生活闘争に向けて、連合並びに連合福岡2017春季生活闘争まとめを踏まえ、以下の内容を基本に取り組みすることとします。なお、具体的な取り組みについては、連合2018春季生活闘争方針を踏まえ、連合福岡「2018春季生活闘争方針（案）」として改めて提起します。

- (1) 賃金水準の維持・向上・格差是正
- (2) 「地域ミニマム運動（賃金水準の底上げ）」の推進
- (3) すべての労働者を対象にした処遇改善の取り組み強化と運動の推進
- (4) 政策・制度要求の実現に向けた取り組み
- (5) 職場における男女平等の実現に向けた取り組み
- (6) ワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた取り組み
- (7) 地域協議会との連携

3. 最低賃金引き上げの取り組み

連合福岡は、ここ数年間の最低賃金審議会での審議経過を踏まえ、時間額800円への確実な到達と次なる時間額1,000円への目標達成に向け、最低賃金の引上げに積極的に取り組むこととします。また、具体的な改定にあたっては、①福岡県における労働者の生計費及び賃金水準を重視すること、②低所得労働者における物価上昇の影響を排除すること、③地域間格差の是正を図ること、④地域活性化の観点等を踏まえ、議論を行います。あわせて、社会的アピール活動等についても積極的に展開していきます。

特定（産業別）最低賃金の引き上げについては、労使の申し出が改定審議の起点となることから、当該構成組織（産別）との情報交換を行うなど連携を取り、改定に向けた支援を行っていきます。

4. 青年・女性委員会の取り組み

連合福岡は、青年(男女)組合員の連合運動への参画意識を高め組織強化につなげるため、「青年委員会」及び「女性委員会」における、各委員会の役員・幹事のスキルアップと自主性を尊重した活動となり得るよう支援を行なうとともに、各委員会で出された声を連合福岡の活動・運動に反映させます。

5. 非正規労働者・未組織労働者に寄り添う活動について

連合福岡は、すべての職場において非正規労働者の組織化と処遇改善を促進する「職場から始めよう運動」の一環として、連合福岡非正規労働センターの活動の充実に取り組めます。

6. 地域における「なんでも労働相談ダイヤル」の基盤強化

連合福岡は、非正規労働者・未組織労働者の身近な拠り所として「なんでも労働相談ダイヤル」が幅広く認知・活用されるため、計画的な広告宣伝、街頭行動などの環境・体制整備に努めます。

また、日常の労働相談機能に加え、全国一斉労働相談ダイヤルについても地域協議会、労福協や他団体、マスコミとの連携により取り組みを進めていきます。

主な方針（政策・政治・連帯局関係）

1. 政策・制度の実現に向けた取り組み強化

政策・制度要求の策定については、2年サイクルを基本に活動し要求実現をめざしていることから、前年度回答結果を踏まえるとともに、連合として2018年から2019年の1年間で実現をめざす「重点政策」等を加味しながら、検討していくこととします。なお、具体的な要求案の策定にあたっては、以下の内容を基本とします。

- ①広く県民に認識の共有ができる要求とし、まじめに働き、働いてきた県民の生活に資する要求とします。
- ②構成組織全体としての理解が得られる要求とします。

2. 政策実現に向けた政治活動の強化

(1) 「連合の政策・制度を実現して行くためには、政治とのかわりが重要です。連合福岡は、「働くことを軸とする安心社会」の構築を通じた希望と安心社会の実現、生活環境の改善による真の「ゆとり・豊かさ」を実現するため、構成組織・地域協議会と連携しながら、日常的な活動の中で政治活動の必要性等について組合員に浸透していく取り組みをすすめます。また、健全な議会制民主主義が機能する政党政治の確立、労働者・生活者を優先する政策・制度の実現などに向け、政権交代可能な二大政党的体制をめざすため、「連合の政治方針」の「連合が求める政治」を基本に政治・選挙活動をすすめます。」

(2) 「連合福岡の政策・制度要求」を作成する政策委員会に議員懇談会所属の県議会議員も参画してもらいます。また、連合福岡が求める政策・制度の要求項目が県議会での代表質問、一般質問に反映されるよう、各定例議会の開会前に連合福岡議員懇談会（民進党・県政クラブ政策審議会）と意見交換を行います。

3. 平和運動の推進と連帯活動の強化

連合福岡は、世界平和の実現のため、①在日米軍基地の整理縮小、日米地位協定の抜本的見直し②核兵器廃絶と被爆者を対象に国家補償にもとづく被爆者支援の実現③北方領土返還要求運動など、構成組織・地域協議会と連携し、取り組みを行います。合わせて、本部方針のもと、4つの平和行動（沖縄・広島・長崎・根室）や、連合九州ブロック連絡会が主催する「日出生台集会」などへ積極的に参加します。また、人権に係る取り組みや社会貢献活動として行なう「連合・愛のキャンパ」など、連帯活動の強化を図ります。

4. あらゆる分野における男女平等参画の推進

「連合福岡第4次男女平等参画推進計画」で掲げる3つの運動目標を達成するため構成組織のサポートを行います。構成組織のサポートとしては、2017年度に集約した構成組織および加盟組織のアンケートで得られた情報をもとに、有益な情報や他構成組織の好事例等については、『男女平等参画推進NEWS』などを利用して積極的に発信します。

第20回定期大会



2017年10月23日

第48回衆議院選挙結果についての相原事務局長談話

1. 2017年10月22日、第48回衆議院選挙の投開票が行われた。天候の影響などもあり、過去最多となる2,137万8千人が期日前投票を利用する一方、小選挙区の投票率は53.68%と戦後2番目の低水準となった。本選挙において自民党は284議席を得、自公で改憲発議に必要な3分の2を超える313議席を獲得した。その一方で、野党においては希望の党が50議席にとどまる中、立憲民主党が55議席と大きく躍進した。全体としては野党系無所属を含め議席を増やしたものの、自公政権が継続する結果となったことは極めて遺憾である。
2. 今次選挙の最大の争点は、「安倍一強政治継続の是非」を問うことにあったが、混沌とした状況に終始し、政権交代可能な政治体制づくりに向けた、与党1、野党1の構図が構築されず、結果として自公を利する形となったことは非常に残念と言わざるを得ない。
3. この間、連合は、今次総選挙を国会・国民軽視を続けてきた安倍政権からの転換をはかる闘いと位置づけ、とりわけ、これまでともに闘ってきた連合推薦候補者196名の勝利を最大化すべく、構成組織・単組・地方連合会・地域協議会が一丸となり、全力を挙げて取り組みを進めてきた。多くの惜敗者を生んだことは痛恨の極みであるが、結果として99名の連合推薦候補者が議席獲得を果たしたことは、今後の政策・制度実現につながるものとして受け止めたい。
4. 確固たる民主主義の実現には巨大与党に対峙できる健全な野党勢力が必要である。その上で、新たな政治勢力がどのような党運営・国会対応をはかっていくのか、引き続き慎重に見極めていく必要がある。連合は今後も政権交代可能な二大政党的体制の構築をめざし、組織内議員・推薦議員との連携を深めつつ、ナショナルセンターとして広く社会から共感を得られる政治活動・労働運動に取り組み、働く者・生活者の立場に立った政策実現をめざしていく。

SCHEDULE

これからの主な日程

- 11月13日▶第11回青年委員会 役員・幹事会
 18日▶第28回青年委員会総会および女性委員会報告会（記念講演会）
 21日▶第1回政治センター委員会および第1回四役会議
 23日▶連合福岡「地域活性化フォーラム」（北九州）
 24日▶第2回執行委員会
 26日▶福岡県民さわやかマラソン大会
 29日▶連合福岡官公部門連絡会 第1回役員・幹事会
- 12月2~3日▶中小・地場労組活性化化学習会
 21日▶「連合福岡金属部門連絡会」第14回拡大幹事会
 25日▶第2回四役会議
 27日▶第2回執行委員会

連合福岡主催 ほんでも法律相談

※申し込み、問い合わせは、最寄りの地域協議会・労福協に電話で予約して下さい。
 10時～17時（土日祝日を除く）

エリア	11月	12月	エリア	11月	12月
福岡	14日(火)	12日(火)	遠賀川	17日(金)	22日(金)
	28日(火)	26日(火)			
筑紫・朝倉	7日(火)	5日(火)	北九州	15日(水)	20日(水)
北筑後	21日(火)	19日(火)	京築・田川	1日(水)	6日(水)
南筑後	8日(水)	13日(水)			

※開催済みの日程も掲載しております

ろうきんカードは
いつでも!どこでも!
どなたでもつかえる!



主な設置先: **LAWSON** (いつでもATM利用手数料 ¥0!)

主な設置先: **FamilyMart** (いつでもATM利用手数料 ¥0!)

他にも **イオン** **Daily** など

※一部の地域においては、コンビニエンスストア等のATMを地方銀行等の金融機関が設置している場合があります。その場合、地方銀行等の金融機関設置のATMは全国キャッシュサービス(MICS)扱いとなり、ご利用手数料がかかりますので、手数料をキャッシュバック(1回につき108円が上限)いたします。コンビニエンスストア等に設置されているATMがローソン・エイティエム・ネットワークス、イーネットであることをお確かめのうえご利用ください。※イーネットについては、鹿児島県内に設置しているATM数が少ないため、ご利用の際はご注意ください。※1日あたりのお引出し限度額は、キャッシュカードが50万円、ICカードが200万円となっています。(最高限度額200万円まで変更できます。)ただし、1回あたりのお引出し限度額は20万円、お預入限度額は50万円となります。

セブン銀行 (時間内ATM利用手数料 ¥0!)

イオン銀行 (ATM利用手数料 ¥0!)

2017.4

ZENROSAI NEWS



火災、自然災害、盗難までワイドな保障

全労済の住まいる共済

◎火災共済 ◎自然災害共済

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

火災はもちろん、台風・地震など自然災害にも備えられる「住まいと家財の保障」。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済福岡
 (福岡県労働者共済生活協同組合)
<http://www.zenrosai.coop/>

保障のことなら **全労済**
 全国労働者共済生活協同組合連合会
 4016B011